

米国科学アカデミー、新たな会員及び外国人準会員を発表（5月3日）

米国科学アカデミー（National Academy of Sciences : NAS）は5月3日、新たに72名の会員および18名（15カ国）の外国人準会員の選出したことを発表した。これらの新会員及び外国人準会員は、際立った研究成果などを納めた研究者となっている。今回の選出により、会員は合計2,113名、外国人準会員（議決権は付かない）は合計418名となった。外国人準会員として日本からは、遠藤章氏（株式会社バイオフาร์ม研究所代表取締役所長（Director, Biopharm Research Laboratories Inc））と山中伸弥氏（カリフォルニア大学サンフランシスコ校グラッドストーン心臓血管研究所上級研究者兼 L.K. ホイッティア財団幹細胞生物学研究者（Senior Investigator and L.K. Whittier Foundation Investigator in Stem Cell Biology, Gladstone Institute of Cardiovascular Disease, University of California, San Francisco））が選出された。

（参考）

米国科学アカデミー（NAS）ウェブサイト

[http://www.nasonline.org/site/PageServer?pagename=News\\_May\\_3\\_2011\\_member\\_election](http://www.nasonline.org/site/PageServer?pagename=News_May_3_2011_member_election)

（日本学術振興会 ワシントン研究連絡センター）